

# Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

## 静岡県

### Y・Tさん

主人が亡くなってから引きこもっていた私を友達が外に出してくれたことがきっかけでママさんバレーを続けています。下の女の子も3年前から少年団に入りバレーをやりだしました。共通のスポーツは、お互いに時間も楽しみも共有できるのですが、親からのアドバイスは素直に受けず、ぶつかる事もあります。段々、レベルアップしてきた6年生娘が、最近是对等にパスも出来てきて、なおかつ私にも指導してきてたりで、本当に楽しいです。いつまでできるか体力的にわかりませんが、自分の楽しみとしてずっと続けたいです。

## 埼玉県

### O・Hさん

この度、19歳の長女が基金を卒業することになりました。振り返ってみれば事故から12年、あっという間でした。当時小学4年生の長男と小学2年生の長女の2人を抱えて、この子たちを私ひとりだけで育てていけるだろうかと毎日不安でした。ですが、私や夫の両親を初め、友人、学校の先生、近所の方など、親切な方々に支えられて子どもたちは2人とも横道にそれることもなく素直な子に育ちました。

今でも夫の誕生日にはケーキを用意して誕生日を祝い「パパ、いつまでも見守っていてね」とお願いをしています。

長男は大学でスポーツを学び、長女は介護の専門学校へ進学し、2人とも忙しい毎日を送っているようです。学費は基金の給付金を貯めていたものや奨学金などを利用して、希望の学校に行かせることができました。このような制度があって本当に助かりました。長い間お世話になり、ありがとうございました。今後も私たちのような事故被害者家族の支援をよろしく願いいたします。

## 静岡県

### S・Yさん

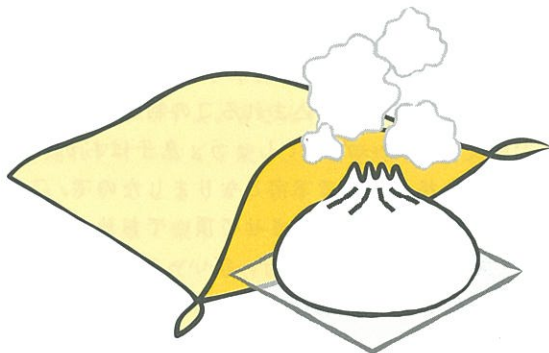
次男を切迫早産で入院中、ベッドサイドのラジオから直接夫の訃報を知りました。長男が1歳5ヶ月になった日です。以来、「子どもたちを守らなければ」の一心で今日に至っています。10日後に36週0日で出産。8カ月の育児休業で復帰。2人を保育園に預けてフルタイム就業。3年間実家に身を寄せて独立。子どもたちと過ごす時間は限られていました。

夫とは出会いから1年目で結婚し、亡くなるまで3年8カ月の思い出。日常の何気ない仕草やエピソードなどを織り交ぜて父親を意識した生活を心がけました。今春、次男が大学生になりました。北海道で一人暮らしをしています。大学3年の長男は横浜でやはり一人暮らしをしています。母の日には、手紙やメールを送ってくれる心優しい息子たちです。

毎日がとても慌ただしく、貴基金への入会手続きは、だいぶ経ってからになってしまいましたが、経済的な負い目を感じずに勉学に励めることはとてもありがたいことです。将来の夢に向かって自由にのびのびと生きてほしいです。

「子供たちに守られてきたのは私」です。生まれてくれてありがとう。明るく元気に育ってくれてありがとう。

あらためて、基金のお世話になり、成長を見守っていただいたことに感謝しています。ありがとうございました。



## 愛媛県

## Y・Mさん

本当に長い間お世話になりました。主人が亡くなった時、生後5ヶ月だった娘も、去年の春から大学生になり、楽しい毎日を送っているようです。

息子に続き、娘も家を出てしまい少し寂しいですが、それよりも無事に一人暮らしを始め、肩の荷が下りたようでホッとしています。基金のおかげで心にゆとりを持って生活することができました。私たちのような家族が減ることを願いますが、そういう状況になってしまった方々が、頼れる存在でいてくださることを願っています。感謝しております。ありがとうございました。

## 岐阜県

## H・Kさん

娘の基金終了のお知らせをいただきました。娘は第一希望の大学へは行けませんでした。他の大学に入学し、楽しい学生生活を送っています。私学なので学費、家賃、光熱費、学校までのバス代とたくさんのお金がかかりますが、基金からのお金を一度もおろすことなく進学させてあげられ、娘の夢のために使う事ができ、嬉しいです。基金の皆様には、橋本給付金をいただいたり、何かとお世話になりながらも当たり前と勘違いしてしまい、月日が経ち、今は感謝の気持ちでいっぱいです。まだ、下の娘があと少しですが、よろしく願いいたします。

## 東京都

## F・Aさん

この度は大変長い間お世話になり、ありがとうございました。つらい事や大変な事が沢山ありましたが、あっという間とも思えます。

毎月定期的に振り込まれるこの制度が、どれだけ心の支えとなった事でしょう。息子はおかげ様で大学に合格し地方で下宿となりましたので、こちらの基金の給付金を充てさせて頂いております。末永く、同じ立場のお子様を守って行って下さい。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

## 匿名希望さん

いつもありがとうございます。

おかげ様で息子も19歳を迎え、基金を終了することとなりました。中学一年生で父親を亡くし、多感な時期だったこともあり数年間は口数も少なく態度も反抗的で子育てに迷った時期もありました。母親としての自信も失っていたときにスマイルズのお手紙コーナーを読み、同じように配偶者を亡くされ子育てに奮闘する全国の皆さんの声を聞くことができ、つらいのは私の家族だけではないのだな、と心強く思いました。

息子も大人になるにつれお友達や先生のサポートもあり、明るく素直な息子に戻ってきたような気がします。現在は夫の職業でもありました調理師を目指して専門学校に休まず通っています。

長きに渡り私たち親子を支えていただきありがとうございました。いつか恩返しできる日を目指し、しっかりと生きていこうと思います。

## 千葉県

## T・Tさん T・Kさん

## ♡娘さんより

給付金どうもありがとうございます。大切に使います。勉強や部活などががんばりたいと思います。

## ♡お母さまより

橋本給付金、図書カードをいただきありがとうございます。娘は1年生の3月に父親を亡くし5年が経ちます。当時悲しみに暮れる中「お父さんへ、いままでありがとう」と手紙を書き供えていた娘の姿を思い出しました。その姿を見て泣くばかりではなく子どもを授けてくれたこと生きる望みを残してくれたことを感謝しなくてはと思い知らされました。子どもの方がしっかりと前を見ている、私もこの子たちを立派に育てていくと心に決めた時でした。そして貴基金や同じ境遇の皆様、周りの方々に支えられ私はひとりではないと強く生きていくことができている。いつも見守っていただきありがとうございます。



## 神奈川県

M・Kさん M・Sさん

## ☺息子さんより

もう父が亡くなってからの時間のほうがずいぶん長くなりました。

私は今年大学に入学し、小さいころからずっと続けてきた音楽に没頭しています。音楽は非常にお金がかかります。こんな趣味を続けてこれたのは基金による支援があつてのことだと思っています。本当に今までありがとうございました。これからは自分で仕事をし、勉学・趣味ともに悔いのない人生を送りたいです。

## ♡お母さまより

貴基金にはずっと支えて頂き心より感謝しております。下の2人の息子は、もう少しお世話になります。

## 鹿児島県

M・Sさん

この度は給付完了のお知らせを頂きありがとうございます。事故から早いもので目の前が真っ黒になり右も左もわからないままで5年の月日が流れました。友人や先生たちに支えられ、当時中学生だった孫娘は19歳になり、アルバイトに運転免許取得にと励んでおります。

今日まで悲喜交々、様々な困難を一つ一つ乗り越えて参りました。これからも感謝の気持ちを忘れず成長してくれることを願っています。

これまで基金の皆様には大変にお世話になり心より感謝申し上げます。折々にての祝い金や図書カード、ありがとうございました。まだしばらく末の孫娘がお世話になりますが私どもも老体にむち打ちながら精進して参ります。今後ともどうぞよろしく願いたします。

## 匿名希望さん

主人を事故で亡くしたのは、2人の息子が小学5年生と小学1年生の時でした。義母とも同居しておりましたので本日までがむしゃらに生きてきました。昨年は自分自身が乳がんになり手術…でも2人の息子、義母のためにももう少し頑張らねばと思っています。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

## 長崎県

Y・Cさん

先日、育成基金にお見守りいただきあたたかなご支援を受け完了の日を迎えましたこと、母娘共々心より深くお礼申し上げます。

当時を思いかえすと、色々な事に直面し、乗り越えて行かねばならない動の部分と、静かに落ち着いて考えたい心の部分とのせめぎであったように思います。

田舎での多額の送金に迷い、市の広報で後押しされるまで、かなりの年月を要しました。もっと早くに決断すれば次女も対象にと、反省しきりです。現在娘は東京で大学生として日々勉学、遊び、サークル、バイトにと刺激を受け戸惑いながら又、ふるさとを思い涙する事も含め、大きく成長しているように思えます。このような姿を見ることができるようのも育成基金の下支えがあるからこそ。この後も感謝の気持ちを持続しながら、少しでも支援できる立場になれる様、共々に頑張っていきます。長い間、ありがとうございました。

## 【基金事務局より】

寒い日が続いていますね。皆さんは風邪などひかれていますか？ 基金の事務所ではインフルエンザ防止のため、加湿器がフル稼働しております。部屋の中の湿度を50%に保つと、インフルエンザウイルスの生存率は格段に下がるそうですよ。皆さんのお家でも、加湿器や濡れタオルなどを使い、湿度管理をしてみたいかがでしょうか。今年も加入者の皆様にとって健康で楽しい一年でありますよう、心よりお祈りしています。

